

アクアワールド茨城県大洗水族館20周年記念事業
「サメ企画展（仮称）」業務委託仕様書

1 業務名

アクアワールド茨城県大洗水族館20周年記念事業「サメ企画展（仮称）」業務委託

2 委託期間

契約締結の日から令和3年12月7日（火）まで

3 目的

2002年のグランドオープン以来、当館のサメ生体展示の中でも最も人気のあるサメが「シロワニ」である。しかし、風貌から興味はそそられるものの、生態などについては理解されていないことが多い。国内初となるシロワニの水槽内繁殖の成功を記念し、その経緯、舞台裏、貴重な資料を公開することで、シロワニの興味深い生態への興味喚起を目指すとともに、自然保護・種の保存・生態解明の観点から水族館でサメを飼育する意味を普及する。

また、「サメの飼育種類数日本一」を誇る当館での20年分のサメ飼育についてシロワニを中心に紹介し、「大洗＝サメ」というブランドをより強固なものにする。

4 実施主体

アクアワールド茨城県大洗水族館

5 実施場所

アクアワールド茨城県大洗水族館内

※企画展示室を中心とし、企画内容によっては企画展示室以外の場所（サメ水槽周辺）等も使用可。

※できるだけ広範囲で「サメ展」の雰囲気を展開することを希望。

6 委託業務の内容

(1) 企画展示室内の会場構成

- ・企画展開催期間；令和3年9月11日（土）～令和3年12月5日（日）（予定）

※ただし、開始に先立って内覧会等を開催する場合もあるので、その場合には内覧会前日までに施工完了すること。

- ・企画に当たっては、「アクアワールド・大洗＝サメ」というブランドをより高めることを目指し、水族館への興味関心が高い層向けのみならず、関心が比較的薄い層にも訴求力のある内容とすること。
- ・メインターゲットは小学生高学年の子供を中心としたファミリー層とし、全体を下記の5つのブロックに分けて構成する。

①シロワニの紹介（導入部）

- ・シロワニってどんなサメ？
- ・分布域や生態などの基本的な解説（解説パネル A1 2枚程度）
- ・シロワニのなかま比較・・・オオワニザメとシロワニ剥製の展示
※剥製は当館所蔵品を使用・タッチング不可
※解説パネル A1 1枚 A3 2枚程度
※剥製サイズ 各約 190×70×70 cm

- ・シロワニに触れてみよう！・・・シロワニ皮タッチング
 - ※シロワニの皮標本については当館所有のものを使用
- ・シロワニの繁殖について概論（サメの繁殖方法の多様性とシロワニの特異性）
 - （解説パネル A1 1 枚程度）
- ・大型タペストリーなどのアイキャッチとなる展示
 - ※写真等は当館より支給
- ・アクアワールド・大洗のシロワニたち（会場のシンボルとして6角柱のタワー展示を予定）
 - ※各個体の紹介（7尾）➡搬入時の実寸と比較できるようにしたい
 - ※実際の大きさを実感できるような設置を希望
 - （特に今回出産した「No.3」についてはフォトスポットとして活用を希望）
 - ※会場のシンボルとして展示

②シロワニ飼育（水族館バックヤードのイメージで会場構成）

- ・シロワニの飼い方
- ・給餌方法と食べ方（動画及び解説パネル）
- ・エサと摂餌量（体の大きさの割に少食）（動画及び解説パネル）
 - 24 インチモニター（壁に固定）
 - ※シロワニ用の給餌バケツの重さ体験（ハンズオン 6～8 kg）
- ・毎日の給餌での観察ポイントの紹介パネル（健康管理）（解説パネル）
- ・清掃と脱落歯
 - 清掃方法の紹介（サメ檻）（動画及び解説パネル） 24 インチモニター
- ・サメケージ体験（ハンズオン、中に入れるように加工）
- ・清掃中に回収した脱落歯（1年分）の展示と顎骨標本との比較（解説パネル）
 - ※標本は当館所有のものを使用（タッチング不可）
- ・飼育道具としてサメ用の担架や柄の長い網、捕獲用の網、敷網など実際に使っている道具を展示（ハンズオン可）（解説パネル）

③シロワニの繁殖までの道（裏話）（飼育員控室のイメージで会場構成）

→サメ 1・2 水槽前の初繁殖展示コーナーとリンクさせる。

- ※交尾・胎動、出産、幼魚遊泳の様子はサメ 1 前で放映
- ・当館での取り組み（照明・水温変動）（解説パネル）
- ・飼育員 20 名分の今回のシロワニ繁殖成功への思いの寄せ書き
 - （飼育員のキャラクター化か写真入り）⇒飼育員の顔が見える展示
- ・繁殖個体観察時の飼育員おもしろ動画、舞台裏動画 60 インチモニター使用可
- ・シロワニ赤ちゃん実寸大パネルと記念写真（解説パネル）
- ・シロワニ赤ちゃん重さ体験（実寸ぬいぐるみ）（解説パネル）

④シロワニの研究（研究室のイメージで会場構成）

- ・今回の出産から得られたデータのまとめ（解説パネル）
- ・小笠原島調査（データロガーの実物展示）（解説パネル）
- ・繁殖協議会の紹介（解説パネル）
- ・小笠原調査の様子映像紹介（解説パネル） 24 インチモニター使用可
- ・調査結果（内容は協議会で検討）（解説パネル）

- ・シロワニが置かれている現状・・・絶滅危惧種（解説パネル）
- ・水族館ができること・・・研究・保護活動（解説パネル）

⑤サメ飼育 20 年の歩み

（展示エリアのイメージで会場構成）

- ・これまでに飼育してきたサメの紹介（解説パネル）
- ・これまでに繁殖したサメの紹介と孵化の瞬間の動画集上映 24 インチモニター
- ・日本初繁殖したサメの幼魚展示 120 cm水槽×2（シマネコザメ・アラビアン CS）
（解説パネルおよび魚名板）

※水槽については水族館の既存水槽を利用（壁に汽車窓形式）

⑥その他

- ・企画展示室から物販・飲食への誘導を図れるような演出・工夫
- ・企画展示室より館内の他の水槽のサメへの注目を促す演出・工夫

(2) その他の事業

- ・その他受託者の提案により、契約期間中において、当該事業の趣旨に即した事業を企画・催行することを妨げない。

(3) プロモーションの連携

- ・プロモーション媒体の提案・当館との連携によるプロモーション活動

(4) 会場撤去

- ・(1) で構成した会場の壁等展示物の撤去

6 成果品

- ・報告書 10部
- ・上記の報告書のほか、事業に関連した動画や写真を格納した電子媒体 1式

7 特記事項

受託者は、上記のほか、次の各号に留意するものとする。

- (1) 受託者は、履行期限内に円滑に事務が進められるよう、十分な体制で臨むこと。また、計画的な事務の推進のため、工程表を作成し、委託者の確認を受けること。
- (2) 委託業務の実施に当たり、受託者は善良なる管理者の注意をもって処理するとともに、社会状況を考慮し、衛生面への配慮も適切に行い、その事業目的を達成するために効率的に取り組むこと。
- (3) 委託事業の実施に要する経費は、委託費の範囲内で受託者が支出すること。
- (4) 受託期間中、受託者は委託者と定期的な打合せを行うものとする。（リモート会議を含む。）
- (5) 本事業の実施に必要となる関係機関への諸手続については受託者が行うものとする。
- (6) 受託者は、当該業務に関する諸法令を遵守するとともに、契約書及び本仕様書の内容に基づき委託業務を遂行すること。
- (7) 提案された企画を基に実施するが、委託者の指示により実施内容等は随時補足・修正する場合がある。
- (8) 受託者は、委託業務の履行状況について委託者から報告を求められた場合は、委託者の求める方法により、速やかに報告すること。
- (9) 受託者は、本業務によって知り得た個人情報及び通常秘密とされる企業情報を、本業務の目的外に使

用してはならない。委託期間終了後も同様とする。

- (10) 本業務の実施に伴い第三者に与えた損害は、委託者の責めに帰すべきものを除き、全て受託者の責任において処理する。
- (11) 成果物の作成過程で新たに発生した固有の手法、資料の著作権は、委託者に帰属するものとする。
ただし、受託者及び第三者が既に著作権を保有している事項が含まれている場合はこの限りではない。
- (12) 受託者は、本業務の遂行に必要な情報を自主的に収集し報告するとともに、委託者に有益な提案を積極的に行うものとする。
- (13) 委託業務を実施するに当たり、事故や運営上の課題などが発生した場合は、速やかに委託者に連絡すること。
- (14) この仕様書に定めのない事項については、委託費の範囲内で別途指示する。
- (15) 受託者は、本仕様書に疑義が生じたとき、又は本仕様書に定めのない事項については、その都度、委託者と協議してこれを定めるものとする。ただし、両者の協議が決定できない場合には、受託者は委託者の指示に従うこととする
- (16) 本仕様書は、委託者と受託者が協議の上、必要に応じて改訂することができる。